

# テクノゾーンレター

## 2012年 年頭の御挨拶

代表理事 乗屋野 香



「協同組合がよりよい社会を築きます」

“Co-operative enterprises build a better world”

このロゴは、「7名の人」が協力して「立方体」を支えているようすを描いています。「7名の人」は「協同組合運動の7原則（自発的で開かれた組合員制、組合員による民主的運営、組合員の経済的参加、自治と自立、教育・訓練・広報、協同組合間の協同、コミュニティへの関与）」を、「立方体」は協同組合による事業の成果や志を表現しています。

新横浜テクノゾーン協同組合の皆様には、健やかに新年をお迎えになったことと存じます。旧年中の御支援・ご協力に対し厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、3月に発生致しました東日本大震災、これに伴う放射能汚染問題により大きな打撃を受けた日本経済に更に空前の円高の進行・国内産業の空洞化・電力の供給問題等の影響を受け極めて厳しい状況の年でありました。

しかしながら、この受難に際し昨年の世相を表す漢字「絆」が表すように、人と人とのつながりや支え合いがクローズアップされ、個々人や日本国内の地域コミュニティのみならず国境を越え地球規模で助け合う心の交流が見られ、人間社会において温か味のある

「絆」が誠に重要であると感じる事が出来たのは救いでありました。そして当組合においても赤十字を通し組合員の志をお届けし、復興支援という社会貢献活動を行い、「絆」の一端を担う事が出来ました事は、当組合の存在意義を再認識するに足るものでした。

20年という決して短くない歴史を重ねて、新たなる第一歩と位置付けました当期において、新事務局長に峯氏を迎え、理事による各種委員会を設置するなどの取り組みにより僅かではありますが当組合も変わりつつあると感じております。

本年も引き続きより良い、意義ある組合に変革するために、組合員皆様の参画をお願いし年頭のあいさつとさせていただきます。

### 事務局より

あけましておめでとうございます。組合事務局に対する御理解と御協力に心より厚く御礼申し上げます。本年も火曜日と木曜日のみという変則的な時間ではありますが、誠心誠意組合員の皆様の為に尽くして参ります。是非とも一層の御支援をお願い致します。

事務局長 峯 仁思